

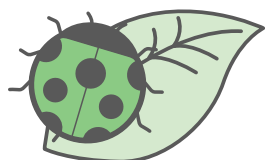
# 緑区社会福祉協議会「平成14年度事業報告・決算」 「平成15年度の重点事業」について

## 平成15年度重点事業

- 1. 地区社会福祉協議会との連携・支援の充実**
  - 地区社協の皆さんと課題を共有し、解決に向けて支援します。
- 2. 障害者の組織化と社会参加の促進**
  - 障害児の余暇活動を支援する事業を行います。
  - 地域作業所の組織化を図ります。
- 3. ボランティア活動の推進**
  - ボランティア情報紙の発行など情報の提供に努めます。
- 4. 地域ケアシステムの推進**
  - 在宅介護支援センターや区福祉保健センターとの日常的連携を深め、地域支えあい連絡会の運営を支援します。
- 5. 広報活動の推進**
  - 「区社協だより」の充実を図るほか、区社協ホームページを充実させます。

## 社会福祉協議会の行っている主な事業

- ボランティア活動の相談・登録・紹介
- 点字・手話等のボランティア講座の開催
- 夏休み中の福祉施設体験学習の実施
- 車イスごと乗れる車での送迎サービス
- 子育てサポートシステム事業（地域での子どもの預けあい）の実施
- 生活福祉資金や高額療養費資金の貸付事業（緊急小口資金・長期生活支援資金貸付の開始）
- 社会福祉大会の実施
- 緑区福祉保健活動拠点の管理・運営



# 社協だより みどり

発行 社会福祉法人 横浜市緑区社会福祉協議会 緑区中山町413-4ハーモニーみどり内 TEL 931-2478 FAX 934-4355  
ホームページ: <http://www.midori-shakyo.jp/index.html>

平成15年10月発行

## 地域の中ではぐくまれる子育ての輪

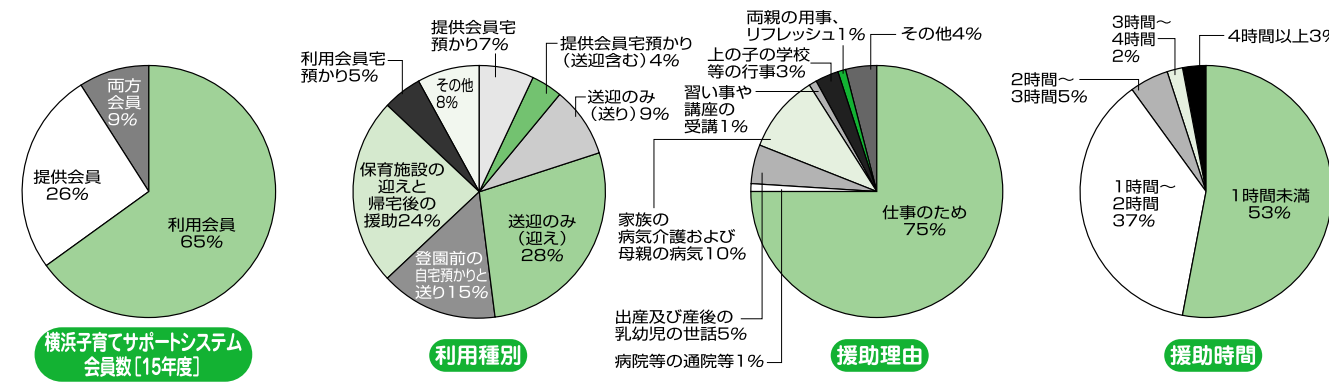
横浜子育てサポートシステムとは

育児の支援を行いたい人（提供会員）と育児の援助を受けたい人（利用会員）がお互いの信頼関係のもとに子育てを援助を広げる会員組織です。市民同士がルールを守って、気持ちよく子どもを預け預かることで、地域の中に安心して子育てをする環境が生まれるよう作られました。



## 緑区の会員登録数と利用状況

緑区では利用会員の利用率が高く、利用実績は昨年度で横浜市内において最高の件数（1,669件）にのびりました。提供会員は子育てを終えた方や子育て中のママ達がボランティアとして大活躍しています。



## ◆平成14年度 決算諸表◆

(単位:千円)

一般会計		共同募金特別会計		善意銀行特別会計		国際障害者年基金特別会計		福祉事業基金特別会計	
○収入		○収入		○収入		○収入		○収入	
会費	3,234	共同募金配分金	17,851	預託金	3,804	繰入金	0	繰入金	1,000
交付金	15,028	雑収入	0	雑収入	11	運用益	3	運用益	163
委託料	5,894	繰越金	1,108	繰越金	7,040	繰越金	428	繰越金	0
その他	2,436	合計	18,959	合計	10,855	合計	431	合計	1,163
繰越金	4,894	○支出	○支出	○支出	○支出	○支出	○支出	○支出	
合計	31,486	運営費	833	払出金	5,175	事業費	120	積立繰出金	1,000
○支出	○支出	事業費	6,518	事務費	1	合計	120	繰出金	0
総務費	7,775	年末すぎ払い埋戻金	10,745	合計	5,176	繰越額	311	合計	1,000
事業費	19,202	合計	18,096	繰越額	5,679	繰越額	163		
合計	26,977	繰越額	863						
繰越額	4,509								

## ◆平成15年度 共同募金配分団体◆

各団体の配分額 その他	配分額400,000円 ▶ 緑区民生委員児童委員協議会	配分額250,000円 ▶ 緑区老人クラブ連合会
	配分額 80,000円 ▶ 東本郷・鴨居・竹山・白山・新治中部・山下・三保・新治西部・十日市場団地・霧が丘・長津田各地区社会福祉協議会	
	配分額 50,000円 ▶ 緑区子ども会連絡協議会/手話サークル やよい/ボランティアばら/杉山原老人昼食会/中山食事会/長津田地区老人給食会/竹山寿会/日鋼御食事会/霧が丘会食会/鴨居ボランティア/いぶきの会/霧が丘ひまわり教室/矢車草の会/ヒルタウン昼食会/ワガママなこもれび/喜隣会/NPO法人ワーカーズコレクティブくまさん	
	配分額 40,000円 ▶ 東本郷ボランティア/ボランティアグループ "だいこんの花" / 緑区友愛活動推進員連絡協議会	
	配分額 32,000円 ▶ 隣友会/朗読・録音グループみどり	
	配分額 30,000円 ▶ みどり手話の会/グループおとこの出番/三菱さくら食事会	
	配分額 20,000円 ▶ ボランティアみほ/白山かえで会/手話サークル「昂」	
	配分額 16,000円 ▶ れんげの会/新治中部リハ教室ぬくもり/東本郷地区リハピリ教室なすびの花の会	
	1,008,788円 ▶ 緑区社会福祉協議会事業費(緑区社会福祉大会・障害者の日キャンペーン経費)	
		共同募金配分金総額 3,770,788円

## 編集後記

今回は、子育てサポートシステムや、小・中・高校生を対象にした夏休みボランティア活動、障害児余暇活動支援など、社協が取り組む子ども達への活動について特集しました。緑区のこれからの担う子ども達の明るい未来を予感できる内容でしたでしょうか?このような活動に関心を持って、ご参加いただければ幸いです。

広報研修委員/山口陽子・浅利茂・小田法子・大槻佑子・原田成高 事務局/石井春樹・松崎友子・浅野和子

## ●会員の声をお届けします●

### 「地域のつながりの大切さ」

渡辺 尚美さん

(利用会員・4才の女の子の送迎を依頼しています)

私がこの子育てサポートを知ったのは、仕事を始めたために幼稚園のお迎えが困難になったことがきっかけでした。私に代わってお迎えをしてくださる方々は皆さんご近所ですので土地勘もあり幼稚園の事情をご存じだったり、援助活動以外でもお互いに会う機会もあり地域のつながりの中で子育てができるありがたさに感謝しています。

### 「いきいき子育て応援団」

柳 孝枝さん

(提供会員・ご自身も3人の子育てをしています)

入会以来、保育園のお迎え、学童保育への送り、病後、休日保育とさまざまなニーズに応え、日々活動しています。こうした活動も常に利用会員の方々の暖かいご配慮と理解で支えられ、輪の広がりを感じ感謝しています。これからも子育て中のお母様が、母・女性としてもっと素敵に輝けるように応援します。フレーフレーママたち!

## ●地区リーダーさん●

緑区の会員さん同士のパイプ役として、このシステムになくてはならない存在です。



▲両方会員さんの援助活動におじゃましました

▶提供会員交流会の様子▶

事務局から 入会説明会や会員さん向けに会員交流会などを開催しています。